

# 男女共同参画推進

— 誰もが生き生きと働ける環境作りを目指して —

2011年度は滋賀県より  
「女性研究者等支援事業」を受託し、  
取り組みました。



県内13大学ネットワーク



SUMS-なでしこネット  
キックオフ・シンポジウム



次世代の女性研究者等の育成

P1

女性研究者等のキャリアサポート

P2

県内女性研究者のネットワーク構築

P3

情報発信

P3

## お知らせ

### 2012年8月 文部科学省「女性研究者研究活動支援事業」に選定

文部科学省による平成24年度科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業」に本学が選定され、今後ますます推進の幅を広げていきます！

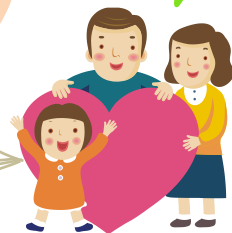
優秀な  
人材の確保と  
キャリアサポート

仕事と育児等の  
両立支援

地域社会  
との連携

シンポジウム  
等の開催

今後の  
取り組み



## 県立高校へ出前授業

滋賀県内の彦根東高校、守山高校、膳所高校で、主に理系志望女子高校生を対象に出前授業を行いました。男女共同参画推進を通してのキャリア形成や進路進学にかかわる相談の一助を果たすことを目的としています。



## オープンキャンパスで啓発チラシ配布

本学への入学を志望する高校生等に男女共同参画についての意識向上を目指し、啓発チラシを配布しました。



## 応援メッセージの学内募集

内閣府「理系女子高校生への応援メッセージ」の学内募集をした結果、6通の力強いメッセージがありました。

### <メッセージ>

しっかりした技術と知識を身に付け資格を取り、場所や環境が変わっても年月を隔てても続けられる職があることは男性以上に女性には重要です。医師は、女性が男性と同等に対等な処遇を得て能力を発揮し継続できる理系の資格の一つです。滋賀医科大学には、女性が個性豊かにいきいきと働き活躍できる場があり、社会で女性がもっと輝けることをめざして活動しています。また、ここには、男性も女性も誰もが生涯楽しく仕事を続けることを支える環境が整えられ、有意義な学生生活もあります。理系女子にとって進む道が陰しくとも、変わらない意思と勇気があれば、きっと夢は叶えられるはず。自分の力と可能性を信じて、希望する進路へと是非チャレンジしてください。

## 「理系女子高校生のための応援キャンペーン」登録

内閣府男女共同参画局「理系女子高校生のための応援キャンペーン」登録団体になりました。

<http://www.gender.go.jp/c-challenge/kyousai/kokuritsu/017.html>



## 男女共同参画推進のための講演・シンポジウム



啓発事業の一つとして県民を対象とした講演・シンポジウムを開催しました。基調講演では「男女共同参画社会の効用を性差医学的に検証する」をテーマに、また、パネルディスカッションでは、各パネラーから専門分野の現実問題や課題について発表いただきました。意見交換会では、新しい視点での男女共同参画社会形成について話し合いました。

日時 平成24年3月4日(日) 14時～16時30分  
場所 ピアザ淡海(滋賀県立県民交流センター)ピアザホール  
対象 滋賀県内に在住、在学または、在勤の方  
参加人数 94名

テーマ

(基調講演)

「男女共同参画社会の効用を性差医学的に検証する」

(パネルディスカッション)

「男女共同参画社会形成の目的とは」

## 男女共同参画推進室の設置

平成23年7月1日、男女共同参画推進室を設置しました。本学において男女共同参画の推進及び女性研究者支援に関する具体的な事業を企画、立案、実施することにより、より多様な人材がその能力を発揮できる環境を整え、本学の教育・研究の質をより一層向上させることを目的としています。



## 相談制度の構築

相談制度構築のため、ワーキンググループを設置しました。制度を広く周知するため、相談制度を紹介したガイドブックや相談員マニュアルを作成しています。

より良い職場環境を目指して



## 学内女性研究者等のネットワーク構築（SUMS-なでしこネット）

学内において男女共同参画を目指す職場の環境整備と次世代育成の実現に向けて、出会いや交流のきっかけとなる学内女性のためのネットワーク(SUMS-なでしこネット)を立ち上げました。

23年度は4回の交流会と1回のシンポジウムを開催しました。交流会では、参加者の親睦を図りながら職場環境改善や介護休業取得の現実、女性医師の結婚率や子どもの出生率、ワークライフステージについて意見交換を行いました。SUMS-なでしこネット キックオフ・シンポジウムでは、「医学系分野の女性研究者、看護師になって分かったこと・伝えたいこと」というテーマで、基調講演・パネルディスカッションを行い、ロールモデルの参考を聞くことができ、また活発な意見交換も行われました。



平成24年1月20日(金)開催  
SUMS-なでしこネット  
キックオフ・シンポジウム

## 全学フォーラム

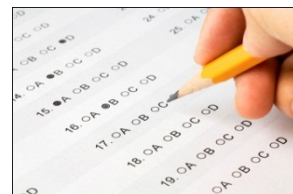
本学で開催している全学フォーラムで男女共同参画推進や女性研究者等支援に関わる本学の進捗状況の報告や発表を行いました。会場の参加者からは、男女共同参画推進事業への意見・要望などがあり、今後の男女共同参画推進への指針となりました。



平成23年12月12日(月)開催  
男女共同参画推進についての報告の様子

## 女性への支援に関するアンケート調査

本学の男女共同参画を推進するにあたり、女性教職員の職場環境改善への認識および希望する支援についてのニーズと意識調査のため、アンケートを実施しました。(1148枚配布、719枚回収)



希望する職場改善点や、保育についての要望、育児休業についての考え等をアンケートの内容に盛り込み、今後、男女共同参画を推進する上での貴重な情報となりました。

実施期間	平成23年10月12日(水)～10月17日(月)
対象	学内女性教職員
配布総数	1148枚
回収数	719枚(回収率62.6%)

※詳細については  
「本学の男女共同参画に対する意識調査」を参照(P9～)

# 県内女性研究者のネットワーク構築

## 県内13大学のネットワーク構築



滋賀県女性研究者等  
支援連絡協議会の様子

県内女性研究者等の間で情報交換を行えるネットワークの構築を目指し、県内13大学による滋賀県女性研究者等支援連絡協議会を発足、開催しました。

支援連絡協議会では滋賀県の男女共同参画推進条例や男女共同参画計画、パートナーしがプランなどを学び、また各参加大学における現状や取り組みについての情報交換を行いました。また、県内大学だけでなく、他府県の大学の取り組みを学ぶため、三重大学より講師をお招きして研修会も開催しました。

研修会の様子



## 参加シンポジウム・講演会等

啓発活動とネットワーク構築のため、様々な県内のシンポジウム・講演会へ本学の講師がパネルディスカッションのパネラーとして参加しました。事例発表や意見交換で他大学の講師や参加者の方々と交流を図りました。



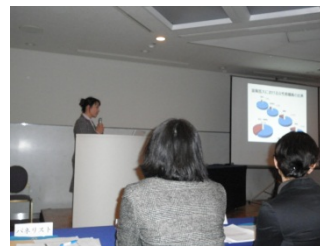
G-NETしがフェスタ2011  
(テーマ)  
分科会3  
「理系分野で女性が働くこと」

滋賀県医師会主催シンポジウム  
(テーマ)

「先輩医師が語る  
女性医師のロールモデル」



ファザーリング  
全国フォーラムinしが  
(テーマ)  
分科会12  
「医療現場での  
ワークライフ・バランス」



## 情報発信

### 男女共同参画推進室ホームページ開設

平成24年3月28日、男女共同参画の情報を広く発信するため、ホームページを開設しました。このホームページは、滋賀医科大学の取り組みのPRと男女共同参画関連の情報集約機能を目的としています。

#### (コンテンツの紹介)

トップページでは、最新のイベント情報を掲載できるエリアを設け、啓発シンポジウム・講演会への参加を促す工夫をしました。リンク集では、関連機関へのリンクを設定し、他機関の情報収集をすることも可能です。また、相談制度の構築にあたり、ホームページにも相談窓口としてボタンを設置し、教職員がメールで気軽に様々な悩みを相談し、早めに解決できる支援システムを取り入れました。

本学の男女共同参画に対する取り組み内容も周知するため、活動報告ページや、本学のマスタープラン、制度等の紹介ページも設けました。



本学に設置している保育所の紹介や活動報告、相談窓口のバナーを掲載

関連の最新イベント情報を掲載

本学のマスタープランをご紹介

男女共同参画推進室ホームページ  
URL: <http://www.shiga-med-danjo.org/>

滋賀医科大学男女共同参画推進室

